

東日本郷土講習会

ふるさとを守る郷土の唄や踊り、和太鼓を生きる力に！

日本のうたごえ祭典 in ひろしまに
「生命の詩(いのちのうた)」で参加しよう！



← 講習①太鼓

生命の詩(いのちのうた)

講師: 今福 優

コース: 和太鼓(初心者・経験者)(定員50名)

講習②太鼓→

(はなしょうぶ) 華翔舞

講師: 古里 祐一郎

(和太鼓パフォーマー: 無限)

コース: 長胴太鼓/セット太鼓

(経験者)(定員30名)



← 講習③エイサー

島唄(しまうた)

講師: 花原 京正

(和太鼓パフォーマー: 無限)

コース: パーランカー

(楽器持参)(定員30名)

申込チラシ(第二報)は、
日本のうたごえ HP から
ダウンロードできます。



<http://www.utago.gr.jp/>

日時: 2020年6月27日(土) 12:30~28日(日) 16:00

会場: 国立オリンピック記念青少年総合センター(カルチャー棟)

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1(小田急線 参宮橋駅下車徒歩約7分)

主催: 日本のうたごえ全国協議会/
東日本郷土講習会実行委員会

〒169-0072 東京都新宿区大久保 2-16-36

TEL:03-3200-0106 FAX:03-3200-0193

←講習①太鼓

生命の詩(いのちのうた)

講師:今福 優

コース(予定):

和太鼓(初心者・経験者)(定員50名)

『生命の詩』プロジェクト

『生命の詩(いのちのうた)』は、今福優作曲の和太鼓合同曲です。2004年に熊本県立劇場での『未来に打て～今福優熊本リサイクル10周年記念公演』にて初演、熊本の太鼓仲間や島根の子ども達と総勢100名で打ち鳴らしました。あれから現在に至るまで、老若男女問わず太鼓が大好きな仲間であれば誰でも参加して打てるシンプルな曲として全国に広がりつつあります。その後、当時島根県立益田高校の音楽教諭をされていた山崎秀雄氏との出会いがあり、先生の働きかけで『生命の詩』のコーラス曲が誕生します(作曲/山崎秀雄、作詞/今福優)。

「今を一生懸命生きる」というメッセージが、歌が加わったことによってより色濃く表現できるようになり、小学生から大人まで広く愛される曲として歌い継がれ打ち継がれています。このコーラス+和太鼓合同曲『生命の詩』は、シンプルで強いメッセージが人を繋ぎます。演奏者同士を繋ぎ、観客を繋ぎ、みんながひとつになれる曲です。大人数で打つ醍醐味も味わえるとともに個性を打ち出せる部分もあるため、より多くの人々に演奏して頂き、その瞬間の喜びを感じてほしいとの願いから『生命の詩』プロジェクトとして国内のみならず海外でも普及活動をおこなっています。

「今を一生懸命生きる」というメッセージが、歌が加わったことによってより色濃く表現できるようになり、小学生から大人まで広く愛される曲として歌い継がれ打ち継がれています。このコーラス+和太鼓合同曲『生命の詩』は、シンプルで強いメッセージが人を繋ぎます。演奏者同士を繋ぎ、観客を繋ぎ、みんながひとつになれる曲です。大人数で打つ醍醐味も味わえるとともに個性を打ち出せる部分もあるため、より多くの人々に演奏して頂き、その瞬間の喜びを感じてほしいとの願いから『生命の詩』プロジェクトとして国内のみならず海外でも普及活動をおこなっています。

今福 優(いまふく ゆう)

島根県益田市匹見町を拠点として活動している太鼓打ち。24歳の時に田耕(でんたがやす)氏率いる和太鼓グループ『鬼太鼓座』に入座、国内外の公演に参加。4年後に脱退したのち、7年間のサラリーマン生活を経て3尺1寸の大太鼓を含む太鼓一式を購入、ソロ活動を開始する。

その大太鼓の打ち込みに定評があるほか、自身のふるさとに伝わる石見神楽を舞台用にアレンジした作品も数多く生み出している。

2004年～2008年、東京で開催されてきた『青山太鼓見聞録』に出演。近年ではフランス・オーストリア・カナダ・モロッコなどへの海外遠征も行う。

また、後進への指導にも力を入れており、和太鼓を通じた子供の育成や学校公演も精力的に取り組んでいる。



匹見春祭り地元チーム合同演奏



講習②太鼓

華翔舞(はなしょうぶ)

講師:古里 祐一郎(和太鼓パフォーマー:無限)

コース:

長胴太鼓/セット太鼓 (経験者)(定員30名)



華翔舞

華が咲き乱れ、舞踊る様子を表現した演目です。また、実在する菖蒲の花の花言葉にある心意気、優雅などの意味合いを込めた曲です。長胴、セット太鼓、かつぎ桶太鼓、チャップ、笛の5パートから構成されていますが、振り掛け合い・ソロパートなどの多彩なリズムが特徴の曲、それぞれの特徴を引き立て合いながら演奏します。今回講習するのは、その特徴の全てが含まれる和太鼓と組太鼓です。

長胴太鼓は、付点のリズムと振り手の角度に注意して演奏しましょう。この曲のメインとなる大事なパートです。セット太鼓は、細かいバチさばきが必要です。テンポ感がここで左右されますので、一定のリズムを保った演奏をしましょう。かつぎ桶太鼓・チャップは、裏打ちがメインとなっており、曲の安定感とにぎやかさを増すパートです。講習の中で紹介してまいります。笛はテーマを彩るパートですが、1つのフレーズを習得すれば問題ありません。



講習③エイサー

島唄(しまうた)

講師:花原 京正(和太鼓パフォーマー:無限)

コース:パーランクー (楽器持参)(定員30名)

島唄

「島唄」は、もともと奄美群島の民謡を指す言葉である。しかし THE BOOM が沖縄のイメージの楽曲に「島唄」というタイトルを付けて大ヒットさせた為、「島唄」の語義が不正確になってしまったことを嘆く向きがある。

一つは「島唄」=「琉球民謡」として一般に知られたことにより、もともと奄美群島の民謡を指す言葉であった「島唄」という言葉が琉球民謡を指しても使われるようになったこと。これは狭義の「島唄」(奄美民謡)の担い手(唄者)と、琉球民謡の担い手との双方の一部に、このことを嘆く立場が存在する。

もう一つは、「島唄」=「THE BOOM の島唄」という認識が強くなってしまったことで、もともとあった伝統的な「島唄」の影が薄くなってしまったことである。この唄を発表した、宮沢和史さんは、“沖縄の戦争に心を悼め、平和を願う”意味を切々と語られている。パーランクーを持って踊る雄姿は、見る者の魂に響き、心を奮い立たせてくれるに違いない。

和太鼓パフォーマー 無限 2005年6月花原京正(ハナハラキヨマサ)、花原秀正(ハナハラヒデマサ)と古里祐一郎(フルサトユウイチロウ)の3名で結成。彼らを見て、和太鼓のイメージが大きく変わったという人が続出中。舞台の表現テーマは「自然」。音だけでなく、彼らの鍛えられた肉体にも注目。

出演はライブハウスからホールまで多岐に渡る。国内外でのパフォーマンスは多数。沖縄国際通り夏祭り、東欧ブルガリア公演ツアー、ラグビー早稲田大学×ケンブリッジ大学交流試合前パフォーマンス、ヨーロッパ5カ国ツアー、東京ドームふるさと祭り24時間テレビチャリティコンサートなど。コンサートサポートでの活動実績多数(水樹奈々西武ドーム公演など)。

2008年1月より自主企画ライブ「explosion」を定期展開中。2011年にはベルギー公演を成功させ、2012年にはアーティスト本人の指名によりアヴリル・ラヴィーンのジャパンツアーに参加し、各方面から注目を集めている話題の和太鼓パフォーマー。

なお、古里祐一郎の出身太鼓グループは、川崎太鼓仲間・響である。



【講習スケジュール】

6月27日(土) 11:30 受付(カルチャー棟4F・中43前) 12:30 開講・全体会 オリエンテーション、試演 13:30 コース別講習会Ⅰ 17:30 夕食 19:00～21:00 大交流会 ☆各自出し物 ☆各講師陣演奏 21:30 自由交流会	6月28日(日) 9:00 コース別講習会Ⅱ 12:00 昼食 13:00 コース別講習会Ⅲ 14:30 B1F・リハーサル室移動 15:00 全体成果発表 16:00 終了
---	---

【申し込み方法】

◇受講料	一般	協議会加盟	中・高校生	小学生
全日参加	13,000円	12,000円	9,000円	8,000円
一日参加	9,000円	8,000円	6,000円	5,000円

◇**宿泊** オリセン宿泊費 1,830円 受講料と一緒に納め下さい。
 宿泊の部屋割は当日発表。

◇**食事** 食事料金は未徴収、施設内のレストランをご利用下さい。

◇**申込** 〆切:第一次5月27日 第二次6月13日
最終6月21日
Fax(03-3200-0193)にてお申し込み下さい。

◇**入金方法** お申し込み後に送付する郵便振替にて
送金をお願い致します。

当日は郵便振替の控えをお持ち下さい。※事情がある場合は、当日現金払いも可能
郵便為替口座:00110-1-26538 日本のうたごえ全国協議会

◇**講習場所**
 国立オリンピック記念青少年総合センター(カルチャー棟)
 〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1
 (小田急線 参宮橋駅下車徒歩7分)

◇**持ち物** バチ・パーランク・筆記用具など 各自講習に必要なもの。
 内履き(足袋、体育館シューズ) 宿泊の方(一泊着替え、洗面道具、スリッパなどの内ばき)

必要事項を記入の上 FAX(03-3200-0193)にてお申し込み下さい。〆切:第一次5/27 第二次6/13 最終6/21

申し込み書 (月 日) フリガナ _____ 氏名 _____ 団体名 _____ 住所 〒 _____ 電話 _____ 携帯 _____ E-mail _____	参加 27日・28日 年齢 _____歳(記載必須) 宿泊希望 <u>する・しない</u> 性別 <u>男・女</u> 講習希望演目 <u>丸をつけてください。</u> ・生命の詩 ・華翔舞 ・島唄(エイサー)
--	--

物品予約購入 税込み(お申込みの方は、必要個数をお書きください)

・パーランク(21cm) ¥2,700-(必要個数 _____個) ※今回の太鼓講習演目では、使用バチの指定はありません

